



# 普通科通信

H23年  
9月号



今年のフロンティア事業のテーマは「福高スクラム」周囲の皆様の協力を得てさらに前進します。

## 普通科「学び」の一場面を紹介

### 本物を体験し、自らの進路を見つめる ~普通科宿泊研修~

福知山高校の夏休みは、学習合宿や夏季講習会から始まります。この夏休み期間に学習習慣を定着し、自分のペースで学習できるこのチャンスをしっかりと活かせる力をつけることが主な目的です。また部活動に打ち込める期間でもあります。「文武両道」を合言葉に、多くの生徒が学習と部活動との両立を実現しています。

そして、普通科ではさらに、「学力向上フロンティア校」支援事業の一環として、様々な大学や施設を実際に見学したり、現地で企業の方や本校卒業生の講演を聴いたりすることによって、自らの進路について体験を通して肌で感じ、考える機会を持つことを目的に、7月28日(木)から29日(金)にかけて、普通科1年生の希望者を対象に宿泊研修を実施しました。下に示した日程で、多くの方々とふれあい、日常では得られない数多くの体験をしてきました。この経験や先輩のアドバイスが、進路目標や進路実現の原動力になればと思っています。

#### 7月28日(木)

午前中：夏季講習  
 12:00 福知山高校出発  
 14:00~ 京都府立大学  
 入試担当の方より説明  
 学内見学  
 16:30~ 京セラファインセラミック館見学  
 18:30 宿舎到着  
 夕食・入浴  
 学習会(50分×2)  
 就寝

#### 7月29日(金)

6:15 起床  
 7:40 宿舎出発  
 9:00~ 京都地方裁判所  
 検察官より講演  
 裁判所の方より講演  
 模擬裁判  
 11:30~ 京都大学  
 学内食堂で昼食  
 本校OB(現2回生)との交流  
 13:30~ 京都大学総合博物館  
 15:00~ 島津創業記念資料館  
 18:30 福知山高校帰着

### 京都府立大学

大学入試課の方から、大学案内の動画を見せていただき、入試に関する話を聞きました。高校では、理系・文系に関わらず全ての教科についてしっかりと幅広く学ぶこと、特に英語については1年次から毎日地道に学習しておくことをアドバイスしていただきました。

キャンパス見学では、本校卒業生(現1回生)の足立君が、学期末考査の忙しい時期にもかかわらず、キャンパスを案内してくれました。

その他にも2回生の数名とばったり出会い、大学の良さについて熱く語ってくれるうれしいハプニングもありました。



### 京セラファインセラミック館

京都府立大学から1時間余り、京都市内の渋滞を抜け、京セラ本社に到着しました。途中ゲリラ豪雨に見舞われ、激しい雷雨の中での到着でした。

京セラは、京都市伏見区に本社を置く京都を代表する企業であり、電子機器、ファインセラミックス、太陽電池など多くの製品を開発しています。また、サッカーの京都サンガ F.C.の出資会社としても有名です。

京セラではファインセラミックスの開発を行っています。ファインセラミックスは熱に強く、ダイヤモンドに次いでとても硬いという性質から、通信機器の配線基板や自動車部品など様々な分野で活用されています。その研究開発や京セラの歴史を分かりやすく説明していただきました。



### 宿舎にて

おいしく夕食をいただき、入浴後は学習時間です。自分で2時間の学習内容を決め、準備物を用意してきました。言われたことをやるだけでは学力は伸びません。自分から学ぼうとする姿勢と、毎日少しずつでも継続する姿勢が大切です。



### 京都地方裁判所

2日目は7時から早い朝食をとり、京都地方裁判所に向かいました。京都地方検察庁の検察官の方から、検察庁の組織や仕事の内容について説明を聞きました。また、もともと弁護士を志望されていて、様々な経験を経て検察官になられたことを話され、今持っている夢がこれからの様々な経験で変わってもいい、多くの経験をし、人間を磨いて目指したい職業についてほしい、と締めくくられました。

また、裁判所員の方からは裁判の具体的な流れをお話していただきました。さらに裁判官、検察官、弁護士、被疑者、証人、裁判員に役割分担をし、模擬裁判を行いました。実際の法廷に立ち、裁判を再現することで、裁判とはどのようなものかが具体的によく分かる講演・実習でした。今後、裁判員として自分自身が裁判に関わる可能性も十分にあることを意識し、生徒は熱心に講義に聴き入っていました。



## 京都大学・京大総合博物館

京都大学では、学生食堂で昼食をとりました。大学の食堂を利用するのは、ほとんどの生徒が初めての経験で、戸惑いながらも自分が大学生になった気分を味わえたようです。さらに、本校卒業生（現2回生）の坂口君、直田君と合流し、2人から時計台（右写真の建物）の前で高校時代の学習や生活についてアドバイスをいただきました。特に日々の授業をしっかりと受けることや、先生から出された課題は、徹底してやりきることを重視されていたようです。生徒からは高校での様子や受験等についてたくさんの質問があり、その一つ一つに丁寧に答えてくれました。



## 島津創業記念資料館

島津製作所は、京都市中京区に本社を置く精密機器や医療機器等の製造を行う企業で、さらに学校で使用する様々な実験器具を製造している企業でもあります。ノーベル賞を受賞した田中耕一さんが勤めていた会社としても有名です。

一般的に実験器具は輸入に頼っていた明治時代に、日本独自の実験器具を開発してきた島津製作所の歴史やこれまで開発してきた実験器具の展示を順に紹介していただきました。また体験コーナーでは、科学の不思議に時間を忘れて見入っていました。



## 取組紹介 미래の窓

福高作文  
～ 宿泊研修～

### 1年5組 大町真由 さん（福知山立成和中学校出身）

一番大きかった収穫は、大学に進学するとはどういうことかがやっと分かったことです。今まで私は、大学に行くのは現代の子どもなら半ば当然の成り行きであって、ある種の義務みたいなものだと思っていました。いい大学を出るのは更にその後の将来に有利な立場を得るものだ、と。しかし、今回の大学見学を通して「そうじゃないんだ。」と今更ながら分かりました。大学へ行くのは学問を深めるため、自分がもっと知りたい、学びたいと思ったことについて追究するためなんだと思いました。その後、大学で学んだことを生かせる職業に就ければ良いのであって、進路について私が今まで考えていた道筋は、順序が逆だったと感じています。2つの大学の規模は全く違っていたけれど、大学の空気を肌で感じる事ができてとてもいい刺激になりました。また、京セラ、裁判所、島津製作所の見学は社会で実際に生かされている多方面の分野に触れる事ができ、大学でどんな分野を専攻しようか具体的にイメージを持つことができました。

私は、つい最近まで進路について悩んでいました。意志もなくふわふわとしていて、文理選択も決定がとてためられました。今は不思議とその感覚はありません。この宿泊研修を通して、自分の将来とはっきり向き合うことができたからだと思います。私にとって、私の人生にとってとても有意義な2日間でした。企画していただき、ありがとうございました。

### 1年3組 磯田晃甫 くん（福知山市立日新中学校出身）



天候はすぐれませんでしたでしたが、とても楽しい見学になって良かったです。京都府立大学と京都大学での見学は、進路でまず考えることが大学進学なので、特に真剣に見学しました。僕は理数系に進みたいと思っていますが、大学の方は理数系でも文系の科目は必要とする、とおっしゃっていました。さらに、センター試験で大切になってくるのが英語と化学だと教わりました。僕は、「まだ1年生だ。」と思わずに少しずつ勉強していこうと思いました。大学の学食は安くて量も多くておいしかったです。学食も大学に行きたい理由の1つになりました。

この2日間で一番印象に残ったのは裁判所です。裁判所に入るのは初めてのことで、すごくワクワクしていました。模擬裁判の弁護士として、本当に楽しく役をさせていただきました。少し緊張して噛んでしまいましたが、ドラマに出演しているみたいで楽しかったです。

### 1年5組 曾根友梨香 さん（福知山市立成和中学校出身）

私は、この研修を通していくつものことを学びました。1つはオープンキャンパス等には行くべきだ、ということです。行きたいと思う大学のことを資料で見てどんな学科があるのか理解すること、実際に行って説明を受けるのでは全然違ってくると思います。事実、府立大学のことは今まで資料で読んだことしかなかったのですが、直接話を聞いて府立大学に興味が出てきました。

京セラのファインセラミック館や島津創業記念資料館では、今日の大企業に至るまでの道のりを知り、様々な先人たちの努力があったことを知りました。今まで働くことや企業を立ち上げることを甘く考えていましたが、そんな考えが一掃されたような気がします。中でも島津創業記念資料館は特に驚くことが多かったです。見た目からは想像もつかないような用途のものがたくさんあり、その発明に至るまでの発想は私には考えつかないようなものばかりでした。

裁判所では何もかもが初めての経験でした。裁判所に行くのも初めてだったし、検察官に会うことも初めてでした。今まで裁判所にまったくと言っていいほど興味がわきませんでした。行って初めて検事の仕事や裁判のしくみというものを知った気がします。また裁判所でもらった冊子のおかげで、裁判員に選ばれるのはどんな人なのか、もし選ばれたらどんなことをすればいいのかわかることができました。

この研修はたくさんのことを知ったり、いろいろな人と仲良くなれたり、とても良い経験になりました。これから社会に出ていく中で学んだことを胸に留めていきたいです。

